

〈なるほど！知っ得〉 高宕が丘（たかごがおか）全景



ここは、仁多中学校統合前の旧阿井中学校があった場所です。この絵は昭和23年ごろの様子を描いたものです。

昭和18年からこの高子山と呼ばれた小高い山容を、青年たちが鍬（くわ）や鶴嘴（つるはし）で開墾して青年学校の校地をつくりました。

絵をよく見てください。校舎前方左側段丘にはモンゴルのゲルを模したといわれる日輪兵舎があり、近くにもみの木をみることができます。左上には大社中学校から移築した楠公神社が祀られています。

ここは古墳時代の円墳遺跡が発見された場所でもあります。眺めのいい校舎・校庭・農場の3段の丘陵が形成されていました。

「高宕が丘」と称されたのは、この山に愛宕神社があったこと、校歌に「理想の丘」の文言があったことなどから、教育がなされる素晴らしい丘の上という意味で呼ばれたのではないかとされています。